

いそファミ通信

3月号



今年もあっという間に1年が過ぎ、もう年度末ですね。

先日、国と一宮市と一宮市医師会による平成23年度のワクチンの助成が決定されました。現在、任意で接種している小児のヒブワクチン、肺炎球菌ワクチン、高齢者の肺炎球菌ワクチン、女の子の子宮頸がんワクチンについて、4月1日より助成をうけることができるようになります。

ただし、対象年齢などがあるので、ご注意ください。

(実施期間：平成23年4月1日～平成24年3月31日)

【子宮頸がん予防ワクチン】

対象年齢：中学1年生～高校1年生の年齢に相当する女子

本人負担金額：5000円/回

お持ち頂く物：健康保険証

【ヒブワクチン】

対象年齢：生後2ヶ月齢～5歳未満

本人負担金額：3000円/回

お持ち頂く物：一宮市発行の「こども医療費受給者証」、母子手帳

【小児用肺炎球菌ワクチン】

対象年齢：生後2ヶ月齢～5歳未満

本人負担金額：4000円/回

お持ち頂く物：一宮市発行の「こども医療費受給者証」、母子手帳

【高齢者用肺炎球菌ワクチン】

対象年齢：75歳以上または60歳以上で特定疾患を有する方

本人負担金額：4000円/回

お持ち頂く物：健康保険証

お知らせ①

日本脳炎ワクチン、追加措置について

日本脳炎ワクチンの積極的推奨差し控えのため、予防接種ができなかった小学4年生から13歳未満のお子さんに対する追加措置が、今月の3月31日で終了予定となっておりますが、4月1日より以下のように変更になりましたので、未だ未接種の方は確認をお願いします。

(平成23年4月1日から)

接種日に9歳に達した小学校3年生から13歳未満の者

日本脳炎とは・・・

日本脳炎とは、日本脳炎ウイルスの感染によっておこります。ヒトからヒトへの感染はなく、ブタなどの動物の体内でウイルスが増殖した後、そのブタを刺した蚊がヒトを刺すことによって感染する中枢神経（脳や脊髄など）の疾患です。日本脳炎ウイルスの増幅動物であるブタにおける感染状況をみると、西日本を中心に毎年広い地域で抗体陽性のブタが確認されています。つまり、まだ国内では、日本脳炎ウイルスに感染しているブタが多数存在することになります。これから夏に向けての蚊の季節でもあります。また、海外では南アジア、東南アジアを中心に、年間1万人以上の患者が発生している疾患です。この機会に、対象年齢のお子さんの接種をおすすめします。

お知らせ②

二種混合（DT）ワクチン、麻疹風疹（MR）混合ワクチンについて

二種混合（DT）、麻疹風疹（MR）混合ワクチンは公費での接種に期限があります。以下の年齢に該当する方でワクチンを接種していない方は、3月31日が最終期限となりますので、お早めにお申し込み下さい。

二種混合ワクチン：小学校6年生

麻疹風疹混合ワクチン2期：保育園、幼稚園等の年長児に相当する子

3期：中学校1年生に相当する子

4期：高校3年生に相当する方